

III 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

2023年5月8日から継続して「症状などから臨床的に急性呼吸器感染症(COVID-19、インフルエンザ以外を含む)が疑われ、感冒様症状(発熱(37.5°C以上)、咳、鼻閉、鼻汁、咽頭痛など(いずれか1つ以上))もしくは肺炎所見(胸部画像検査上、肺炎(疑い)所見(+))を呈した患者の検体」を積極的に収集し病原体検索を行っている。

急性呼吸器感染症として2206検体が採取され、新型コロナウイルスが779件検出された。インフルエンザウイルスの検出は、AH1pdm09亜型が215件、AH3亜型が75件、A型(亜型不明)が1件、B型(ビクトリア系統)が190件であった。なお、当サーベイランスを対象に採取された検体のうち、インフルエンザが疑われる検体については「II-7 定点把握対象疾患の病原体検出情報 1)インフルエンザ」においても重複して集計している。新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスいずれも不検出だった検体については、その他の病原体遺伝子検索を行い、ライノウイルス、RSウイルス、パラインフルエンザウイルス1~4型等の病原体が検出され、病原体毎に集中的に多く検出される時期が確認された。特に1999年の感染症法施行以降、最大の流行となったマイコプラズマ肺炎の原因病原体である肺炎マイコプラズマは、流行時期に合わせ7月~11月まで検出が続いた(表III-1-1)。

表III-1-1 急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス ウィルス検出状況(2024年)

臨床診断名	採取月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
急性呼吸器感染症	検体数	330	259	236	133	161	168	175	130	181	110	156	167	2206
	新型コロナ	128	96	99	23	53	78	86	66	86	22	22	20	779
	インフルエンザ AH1pdm09	21	6	7	5	6	4	3	3	9	8	44	99	215
	インフルエンザ AH3	49	8	6	2	2		3	1	1		1	2	75
	インフルエンザ A												1	1
	インフルエンザ B(ビクトリア)	56	60	48	21					2		2	1	190
	ヒトメタニユーモ	7	9	10	5	1	1	4	1	2	3	2	2	47
	RS	4	9	7	14	5	10	7	4	3	4	1	3	71
	コロナ HKU1			1	1							1	3	
	コロナ NL63	3	10	6	1	1	1							22
	コロナ OC43	2	1			1	1					2	2	9
	コロナ 229E	2		3	1			1	1	1		2	1	6
	パレコ						1	1	1				1	7
	ライノ	10	14	11	18	26	17	16	5	8	9	10	3	147
	ボカ	1		1	1	10	8	6	2	1		1	31	
	パラインフルエンザ 1											1		17
	パラインフルエンザ 2													1
	パラインフルエンザ 3													50
	パラインフルエンザ 4												1	1
	エンテロ					4	19	16	10	1				39
	アデノ	10	9	5	2	10	4	4	3	16	12	2	1	47
	肺炎マイコプラズマ			3				3	5	4	7	7		29
	ヒトバルボ B19											1		1

IV 感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症(定点把握対象)

2024年の埼玉県における発熱、呼吸器症状、発しん、消化器症状又は神経症状その他感染症を疑わせるような症状のうち、医師が一般に認められている医学的知見に基づき、集中治療その他これに準ずるものが必要であり、かつ、直ちに特定の感染症と診断することができないと判断したもの届出はなかった。